



読者からの声

石川医報の「読者からの声」は、会員がいろいろな意見を交換する場です。
ぜひ、皆様からのご意見、ご投稿をお待ちしております。
(編集部より)

女性医師の窓

ケガの功名？

金沢市立病院 呼吸器内科 古荘 志保

パーン、という衝撃とともに、アキレス腱切断。その日は次男と自転車で体育館に出かけていました。ほどほどに、ということができず、つい全力でソフトバレーボールをやってしまった私。片足ケンケンで自転車を引いて帰ろうとしましたが、周囲に止められ、夫に迎えに来てもらいました。当時私が乗っていたのは、えんじ色の電動アシストサイクルでした。通勤にも使えるようにと選んだ時、「これなら泉野の坂を上りきれぬ」と購入したのです。電動アシストはなかなか優れもので、坂を上りきるまで自転車を降りなくても大丈夫。結構速いと浮かれていたら、あれ？ママチャリに乗る男子高校生は簡単に追い抜いていきます。家で話す私に、中学生の長男が追い打ちをかけました。「ダウンチューブ(またいで乗るところ)が2本なのはママチャリ、乗りやすいように1本になっているのはパパチャリっていうげんよ」。私の自転車は彼のいうところのパパチャリ、しかも電動までついているから、「ひいパパチャリ」！？と苦笑いです。やっぱり体力が必要だな、と思った矢先のけがでした。ギプス固定、松葉杖から始まり、ギプスがとれても少しずつつりハビリです。翌年も不安が先に立ち、自転車にのる気分にはなれません。電動自転車は乗ると快適ですが、車体が重くて出し入れが億劫になりました。忘れ去られた自転車は、今春に故障して役割を終えたのでした。

五月晴れの日が続く、ふらりと立ち寄ったサイクルショップ。私の目はショーウィンドウに並んだ鮮やかなパステルブルーのミニベロにくぎ付けになりました。ミニベロって？フランス語で小さい自転車="MINI-VERO"20インチ以下のホイールサイズを採用した大人用自転車です。「ミニベロ、今人気ですよ」と店員さん。前にかごをつけたい、という私の要望に応え、なかなか形の合わない前かごを熱心にさがしてくれました。



左がその GIOS PULMINO。もちろん即決で購入です。小さいタイヤはこぐ回数が多い、という先入観で敬遠していましたが、実際に乗って驚きました。こぎ出しが軽くて走行しやすく、スイスイ進みます。7段変速で意外にスピードが出て、夫や息子たちにも置いていかれません。小回りがきいて街中を走るのも気軽、駐車場の気になるお店にもすぐに入れます。かごに入る荷物に限りがあるから、買いすぎることがありません。車体がこじんまりして、身長150cmの私でも余裕をもって足が地面につきます。良いことが沢山あって、店員さんに言われた「小さい分衝撃が伝わりやすく、お尻が少し痛くなるかもしれません」という欠点は、あまり気にならないものでした。

仕事を始めてから、移動はほとんどが車になりました。自家用車に私が一番求めるのは運転のしやすさで、大きなこだわりがありません。歩くことは好きですが、時間のある時に限られます。PULMINOに乗れば、家から病院までの通勤時間が車とほぼ同じ。爽快に風をきって走り、車では気付かずに通り過ぎてしまう人や店に出会えます。ものへのこだわりは少ない私ですが、見た目も機能も満足、珍しく愛着が湧いた一台になりました。アキレス腱が切れていなければ、出会わなかったでしょう。捨てる神あれば拾う神ありですね。